

平和の大切さを伝えるために…

市は昭和63年3月に非核平和都市を宣言し、平和の尊さ、核戦争の悲惨さを後世に伝えることを目的として様々な事業を行っています。
 関総務課 ☎826・1111 内線2200

広島へ平和使節団を派遣

昨年は、市内公立中学校からの代表8人を含む、総勢13人の使節団を派遣しました。
 今年は、総勢22人の使節団を派遣します。

☆派遣スケジュール

7月29日(金) 結団式および事前学習会
 8月5日(金)～7日(日)

- ・ 平和記念式典への参加
 - ・ 平和記念資料館などの見学
 - ・ 太田川の灯籠流しに参加
- 8月27日(土) 人権と平和のつどい体験報告会



昨年の参加者の様子

- 使節団に参加した中学生は、「今現在、僕たちの身近な人たちが戦争を体験してきた人たちは少なくなってきました。それと共に平和の大切さがうすれゆく時代でもあると思います。そこで僕たちが実際に肌で感じた『戦争の悲惨さ』を伝えて、今後の世界平和維持にむけて努めていきたいと思っています。」と語ってくれました。
- 平成22年の平和記念式典では、慰霊碑に花束を供える人々の姿や、代表者の誓いの言葉が生徒の心に残ったようで、平和への思いをより強いものにしていました。

千羽鶴の作成

今年も市民の皆さんが折った千羽鶴を、平和使節団が代表して「原爆の子の像」へ捧げます。

また、市民課窓口前に千羽鶴作製用の折り紙を用意します。待ち時間の際にご協力をお願いします。

原爆パネル展の開催

被災写真および絵画を展示します。
 と き／8月27日(土)
 と ころ／市民会館(小ホールロビー)

平和記念式典

原爆死没者の霊を慰め世界の恒久平和を祈念するため、平和記念公園の原爆死没者慰霊碑(広島平和都市記念碑)前で、原爆死没者の遺族をはじめ、全国各地から集まった参加者とともに、平和記念式典が挙行されています。式典の中で行われる広島市長の平和宣言は、世界各国に送られ、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けています。

原爆死没者慰霊と平和祈念のため、1分間の黙とうにご協力をお願いします。

- 広島 8月6日(土) 午前8時15分
- 長崎 8月9日(火) 午前11時2分

木造住宅の無料耐震診断

市では、市民の皆さんの生命と財産を守るため、建築から一定期間を過ぎた木造住宅で耐震診断を希望する方に、「茨城県木造住宅耐震診断士」を派遣します。ぜひ受診してください。

申問 建築指導課 ☎826-1111 内線2254

対象となる住宅／市内の住宅で、次のすべてに該当するもの

- ①昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された一戸建ての木造住宅で、階数が2階以下のもの
- ②併用住宅については、延床面積の半分以上が住宅の用に供されているもの
- ③枠組壁工法、丸太組工法または大臣など特別の認定を受けた工法でないもの
- ④過去に、この制度の耐震診断を受けていないこと



対象者／対象となる住宅の所有者で、市税の滞納をしていない方

※年度内に複数回の診断士派遣申請をすることはできません。

実施予定棟数／70棟(先着順)

申込方法／建築指導課、各支所・出張所および各地区公民館にある「土浦市木造住宅耐震診断申込書」を郵送または直接

◎市では、申し込みのない方には、診断士を派遣していません。無料耐震診断を装った悪質な点検商法に、ご注意ください。

